Eメール　u-nagasaki@ yuseiunionkyusyu.jp　ホームページ　http://www.yuseiunionkyusyu.jp

一人ひとりの思いを会社に伝えよう！

未来

郵政産業ユニオン PIWU

全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・　「みらい」
NO. ３８９６
`１８年１０月９日（火）
TEL・Fax 095-828-1953

おはようございます。

猛暑から急に寒さを感じるようになりました。季節の変わり目は体調を崩しがちです。睡眠、栄養、休養を十分取って仕事に望みましょう。

安倍政権が掲げる「働き方改革」と言う言葉をよく目にします。先日も博多駅ビルが休館日を導入する記事を目にしました。博多阪急とＪＲ博多シティが２０１９年2月１９日を一斉休館日とするとの事です。これは、はたらき方改革の一環で、労働環境向上と営業の効率化を図ると言うものです。

郵政の職場ではどうですか？

働く環境は良くなったと感じますか？生活は良くなりましたか？一般職の皆さん、非正規社員の皆さんどうですか？

将来に不安はないですか？

郵政民営化以降、私たち郵政産業労働者ユニオンは「希望する者全員の正社員登用と均等待遇」を求めて闘ってきました。確かに毎年、不透明な登用基準の正社員登用試験を突破し、めでたく正社員になった仲間もいますが、狭き門のこの登用制度、仮に全員の登用を実現するには１００年かかるとも言われました。更に会社は、一般職と言う限定正社員のポジションを受け皿としてつくり、名ばかりの正社員化を進めています。

均等待遇においては、現在も労働契約法２０条をもとに均等待遇を求める裁判で、いくつかの手当においては裁判所が不合理を認めたにもかかわらず、会社側は正社員の待遇を下げて非正規に合わせて、これで均等待遇でしょと言わんばかりの事をやっています。さすがの政府もその様な事が無いよう配慮するよう言っているのにですよ。

郵政産業労働者ユニオンが１０月から取り組む１９春闘アンケートは、私たちの生活実態に基づいた賃金引上げの要求の基本となるものです。皆さんから多くのアンケートを頂く事で会社に対しての要求書に重みが増します。

アンケートに記入して頂く事が会社に対して賃金や労働条件、職場実態の不満や要求をぶつけることになります。ユニオンでは多くのアンケートを集約し要求書を作りたいと思います。

皆さんのご協力をお願いします。

アンケート用紙は、左に掲載しているようになるべく回答しやすい形になっています。ユニオン役員が職場を回っています。声をかけて下さい。また、賃金や労働条件、職場実態などへの意見をアンケート用紙の裏面へ書いて頂ければ、交渉の際に活用させていただきます。

良い職場環境そして将来の為の第一歩です。よろしくお願いします。

期間雇用パート労働者の皆さん!　困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。
1 集-御手洗, 2 集-向井, 3 集-山田, 郵便-山口, ゆうちょ銀-上筋,　東他支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。　期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。　めざせ、均等待遇、なくそう差別！　ユニオンは労契法裁判に勝利するぞ！